

令和3年版

火災・救急・救助統計



甘木・朝倉消防本部

はじめに

この統計は甘木・朝倉消防本部管内における令和3年中の火災・救急・救助活動について集計したもので、これらを分析することにより、防災対策の資質向上を目指しています。

この統計を広く皆さんに紹介することで、災害を未然に防ぎ地域防災の一助になれば幸いに存じます。

なお、本編の統計資料は暦年で集計しています。

また、西暦2019年5月1日以降の元号は令和ですが、本編では特に注釈のない限り西暦2019年に関しては「平成31年」と表記させていただきます。

令和4年1月

甘木・朝倉消防本部



甘木・朝倉広域市町村圏事務組合シンボルマーク

目 次

火災編

1 火災の概要	1
2 火災種別・市町村別火災状況	2
3 月別火災状況	2
4 市町村別損害額状況	3
5 月別損害額状況	3
6 焼損面積・焼損車両状況	4
7 焼損程度・焼損棟数状況	4
8 リ災程度・リ災人員・死傷者状況	5
9 出動車両の状況	6
10 出動人員の状況	7
11 火災発生時の気象状況	8
12 原因別の火災状況	9
13 出火建物の用途別状況	10
14 出火時間別の発生状況	10
15 過去5年間の火災状況	11
16 過去5年間の火災による損害額状況	11
17 過去5年間の出火原因別火災状況	12

救急編

1 救急の概要	13
2 事故種別・署所別・市町村別救急出動状況	14
3 月別救急出動状況	15
4 時間別出動状況	15
5 市町村別傷病程度状況	16

6 事故種別傷病程度状況	16
7 年齢区分別搬送人員状況	17
8 月別搬送人員状況	17
9 現場到着までの所要時間別出動状況	18
10 病院到着までの所要時間別搬送人員状況	18
11 応急処置実施状況	19
12 過去5年間の出動状況・搬送人員状況	20
13 応急手当の普及啓発活動状況	21
14 救命スタッフのいる事業所認定制度について	22
15 ドクターヘリ要請一覧表	22
16 ドクターカー要請一覧表	22

救助編

1 救助の概要	23
2 事故種別・市町村別出動状況	24
3 月別出動状況	25
4 時間別出動状況	25
5 事故種別・発生場所別出動・活動件数	26
6 事故種別出動人員・活動人員状況	27
7 事故種別・発生場所別救助人員状況	27
8 事故種別出動車両・活動車両台数	28
9 過去5年間の出動・活動状況	29

火 災 編

火災の定義

火災とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

火災の種別

建 物 火 災	建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
林 野 火 災	森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
車 両 火 災	自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
船 舶 火 災	船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
航空機火災	航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
その他火災	上記以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

建物火災焼損程度

- 全 焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部分焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火災編の総括

1 出火件数

令和3年中の出火件数は21件で、前年より14件の減少となり、これは一ヶ月平均1.8件、約17日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災種別ごとに見ると、建物火災7件（33.3%）、その他の火災7件（33.3%）、車両火災6件（28.6%）、林野火災1件（4.8%）となっています。

2 損害額

火災による損害額は9,508千円で、前年より103,352千円の減少となりました。

火災種別ごとの損害額は、建物火災8,755千円、車両火災547千円、その他の火災206千円でした。

3 出火原因

令和3年の出火原因は、火入れが3件、電灯・電話等の配線、内燃機関がそれぞれ2件で出火原因の上位を占めています。

過去5年間を比較すると、たき火、火入れ、電灯・電話等の配線による火災が上位となっています。

4 その他

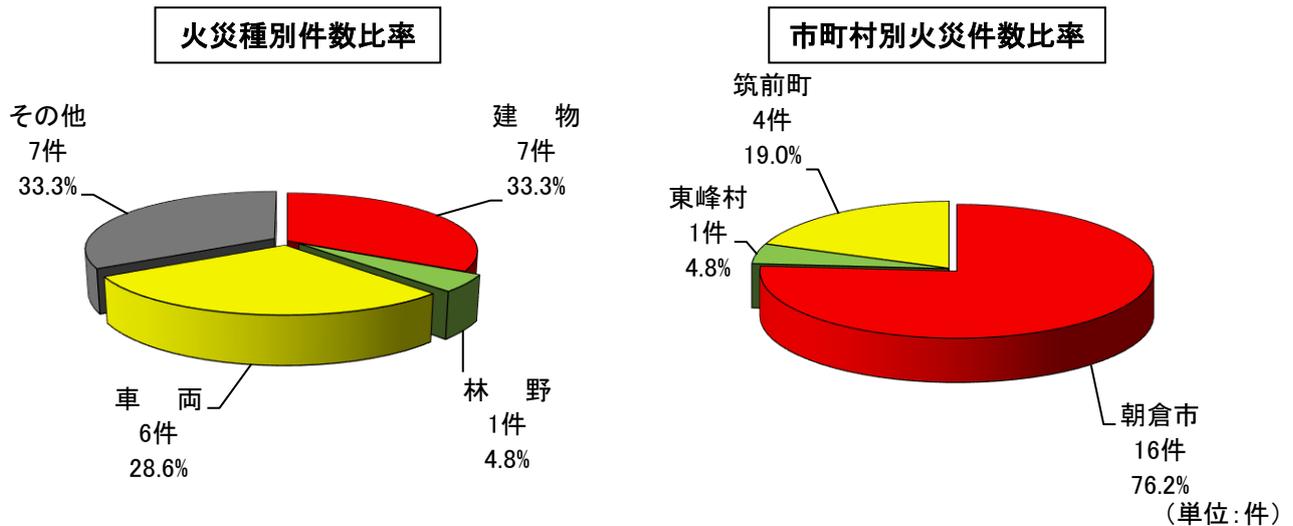
火災により2世帯3人がり災し、負傷者が1人発生しています。

1 火災の概要

項 目		単位	令和3年	令和2年	比 較(△減)
火 災 発 生 件 数		件	21	35	△ 14
内 訳	建 物 火 災	件	7	22	△ 15
	林 野 火 災	件	1	2	△ 1
	車 両 火 災	件	6	2	4
	そ の 他 の 火 災	件	7	9	△ 2
総 損 害 額		千円	9,508	112,860	△ 103,352
内 訳	建 物 火 災 損 害 額	千円	8,755	110,668	△ 101,913
	(内収容物損害額)	千円	5,134	27,883	△ 22,749
	林 野 火 災 損 害 額	千円			
	車 両 火 災 損 害 額	千円	547	1,396	△ 849
	その他の火災の損害額	千円	206	796	△ 590
建 物 焼 損 床 面 積		㎡	70	1,229	△ 1,159
建 物 焼 損 表 面 積		㎡	4	42	△ 38
林 野 焼 損 面 積		a	175	182	△ 7
焼 損 棟 数		棟	7	34	△ 27
り 災 世 帯 数		世帯	2	16	△ 14
り 災 人 員		人	3	43	△ 40
死 者 数		人			
負 傷 者 数		人	1	1	
一 ヶ 月 平 均 火 災 件 数		件	1.8	2.9	△ 1.1
出 火 率		件	2.5	4.2	△ 1.7
管 内 人 口		人	83,532	84,152	△ 620

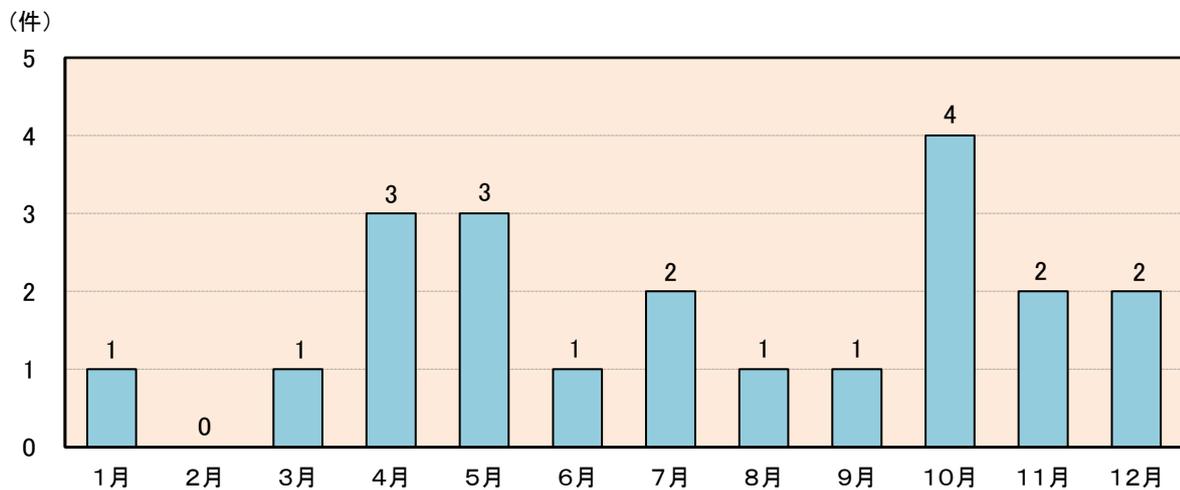
- 備考
- 1 焼損床面積とは、建物の焼損が立体的に及んだ場合に、その床面積を算定したものです。
 - 2 焼損表面積とは、建物の焼損が立体的に及ばなかった場合で、壁、天井、床板等の部分的なものを表面積として表したものです。
 - 3 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。(人口は各年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。)
 - 4 船舶火災、航空機火災は発生していません。

2 火災種別・市町村別火災状況



火災種別	建物	林野	車両	その他	合計
火災件数	7	1	6	7	21
市町村	朝倉市	6	3	7	16
	東峰村		1		1
	筑前町	1	1	2	4

3 月別火災状況

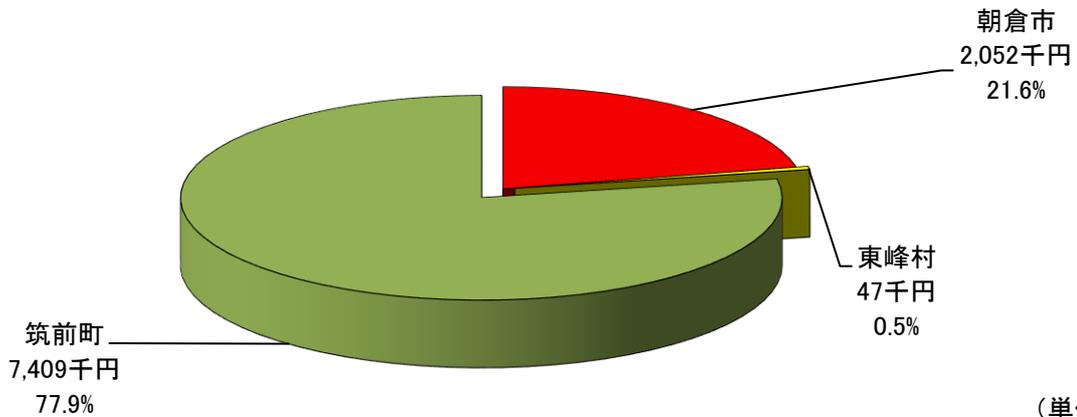


(単位:件)

月別種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	1			3					1	1	1		7
林野			1										1
車両					3		1				1	1	6
その他						1	1	1		3		1	7
合計	1		1	3	3	1	2	1	1	4	2	2	21

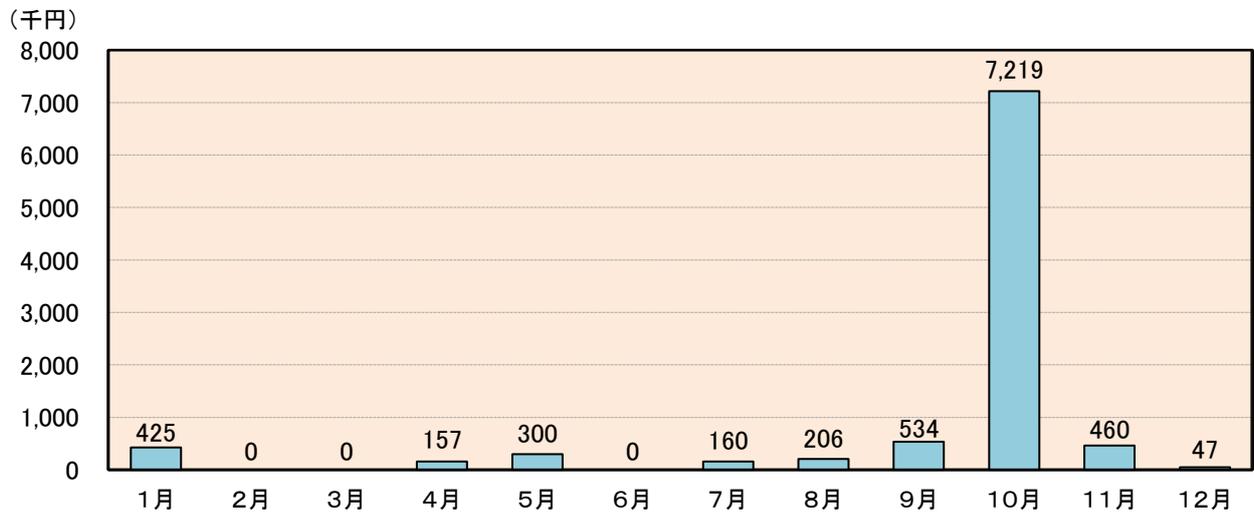
4 市町村別損害額状況

市町村別損害額比率



市町村	種別	種別				合計
		建物	林野	車両	その他	
朝倉市		1,536		310	206	2,052
東峰村				47		47
筑前町		7,219		190		7,409
合計		8,755		547	206	9,508

5 月別損害額状況



(単位:千円)

月別種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	425			157					534	7,219	420		8,755
林野													
車両					300		160				40	47	547
その他								206					206
合計	425			157	300		160	206	534	7,219	460	47	9,508

6 焼損面積・焼損車両状況

市町村別 月別	項目	火災件数(件)	建物床面積(m ²)	建物表面積(m ²)	林野面積(a)	車両台数(台)
朝倉市		16	13	4		4
東峰村		1				1
筑前町		4	57		175	2
合計		21	70	4	175	7
1月		1		1		
2月						
3月		1			175	
4月		3				
5月		3				4
6月		1				
7月		2				1
8月		1				
9月		1		3		
10月		4	57			
11月		2	13			1
12月		2				1

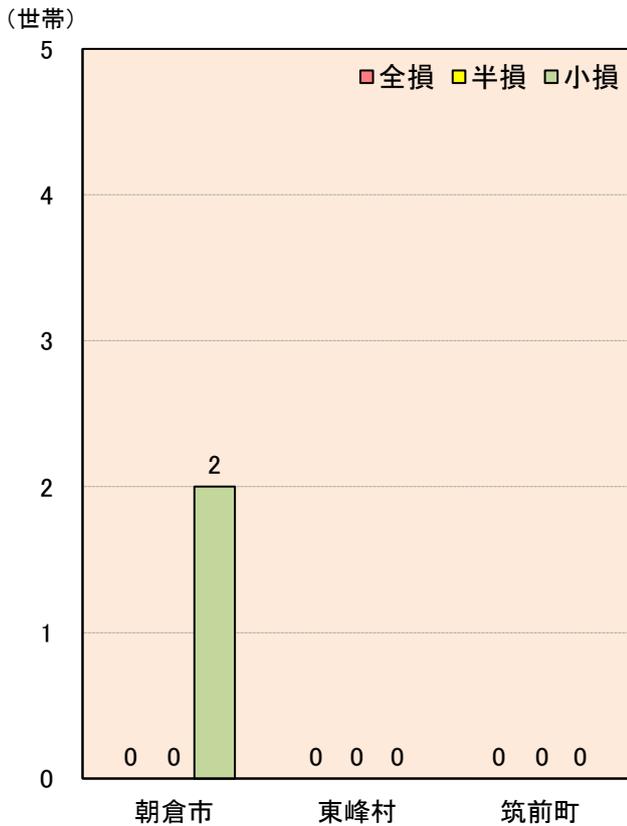
7 焼損程度・焼損棟数状況

(単位:棟)

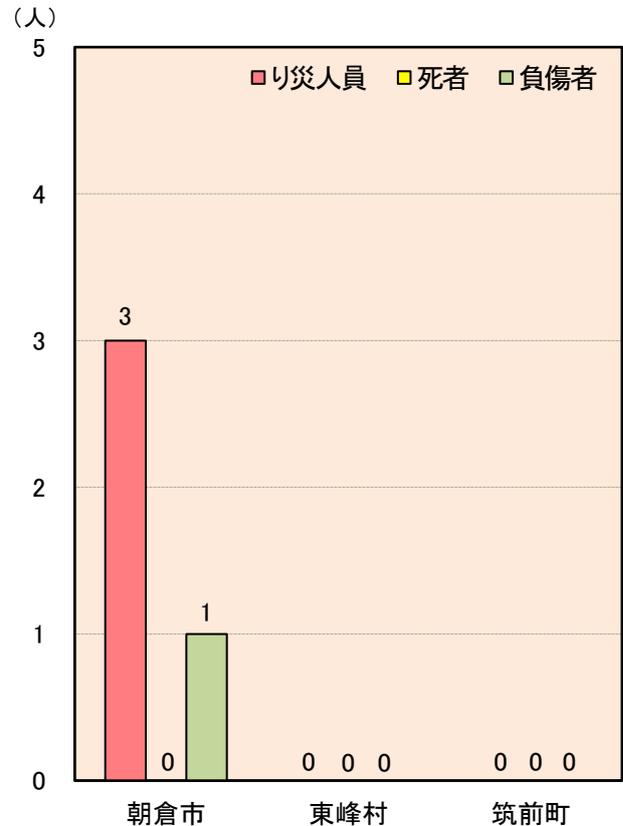
市町村別 月別	焼損程度	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	合 計
朝倉市			1	2	3	6
東峰村						
筑前町			1			1
合計			2	2	3	7
1月				1		1
2月						
3月						
4月					3	3
5月						
6月						
7月						
8月						
9月				1		1
10月			1			1
11月			1			1
12月						

8 リ災程度・リ災人員・死傷者状況

市町村別リ災程度・リ災世帯数

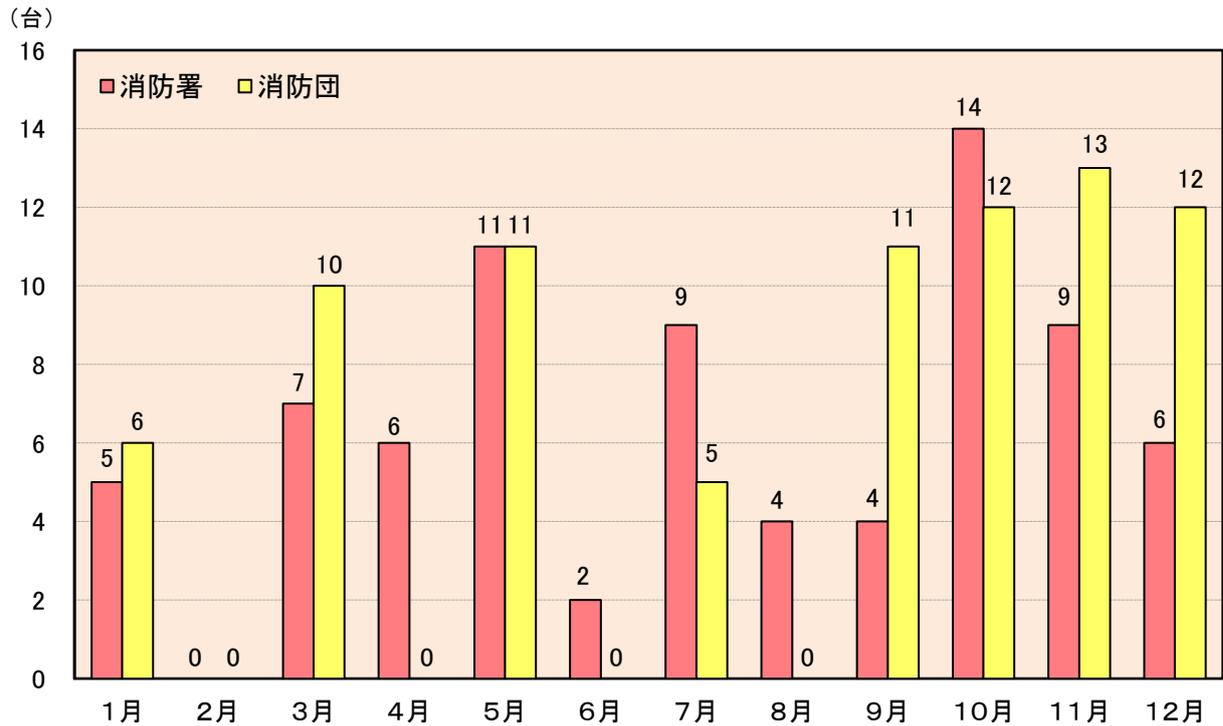


市町村別リ災人員・死者・負傷者数



市町村別 月別	項目	リ災程度(リ災世帯)			リ災人員 (人)	死者 (人)	負傷者 (人)
		全損	半損	小損			
朝倉市				2	3		1
東峰村							
筑前町							
合計				2	3		1
1月							
2月							
3月							
4月				1	2		
5月							
6月							
7月							1
8月							
9月				1	1		
10月							
11月							
12月							

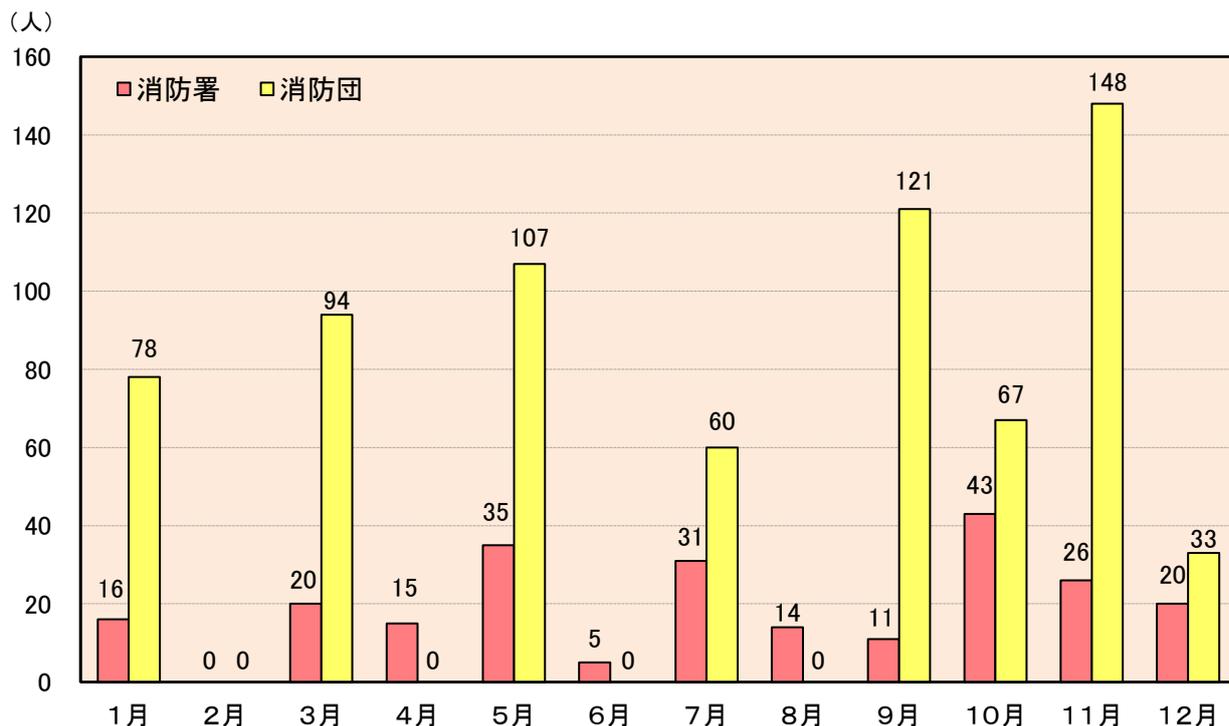
9 出動車両の状況



(単位:台)

項目 月別	火災件数 (件)	出 動 車 両							
		朝 倉 市		東 峰 村		筑 前 町		合 計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1	5	6					5	6
2月									
3月	1					7	10	7	10
4月	3	6						6	
5月	3	7	3			4	8	11	11
6月	1	2						2	
7月	2	9	5					9	5
8月	1	4						4	
9月	1	4	11					4	11
10月	4	10				4	12	14	12
11月	2	4	13			5		9	13
12月	2	2		4	12			6	12
合計	21	53	38	4	12	20	30	77	80

10 出動人員の状況



(単位:人)

項目 月別	火災件数 (件)	出 動 人 員							
		朝 倉 市		東 峰 村		筑 前 町		合 計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1	16	78					16	78
2月									
3月	1					20	94	20	94
4月	3	15						15	
5月	3	24	54			11	53	35	107
6月	1	5						5	
7月	2	31	60					31	60
8月	1	14						14	
9月	1	11	121					11	121
10月	4	29				14	67	43	67
11月	2	11	148			15		26	148
12月	2	9		11	33			20	33
合計	21	165	461	11	33	60	214	236	708

1.1 火災発生時の気象状況

(単位:件)

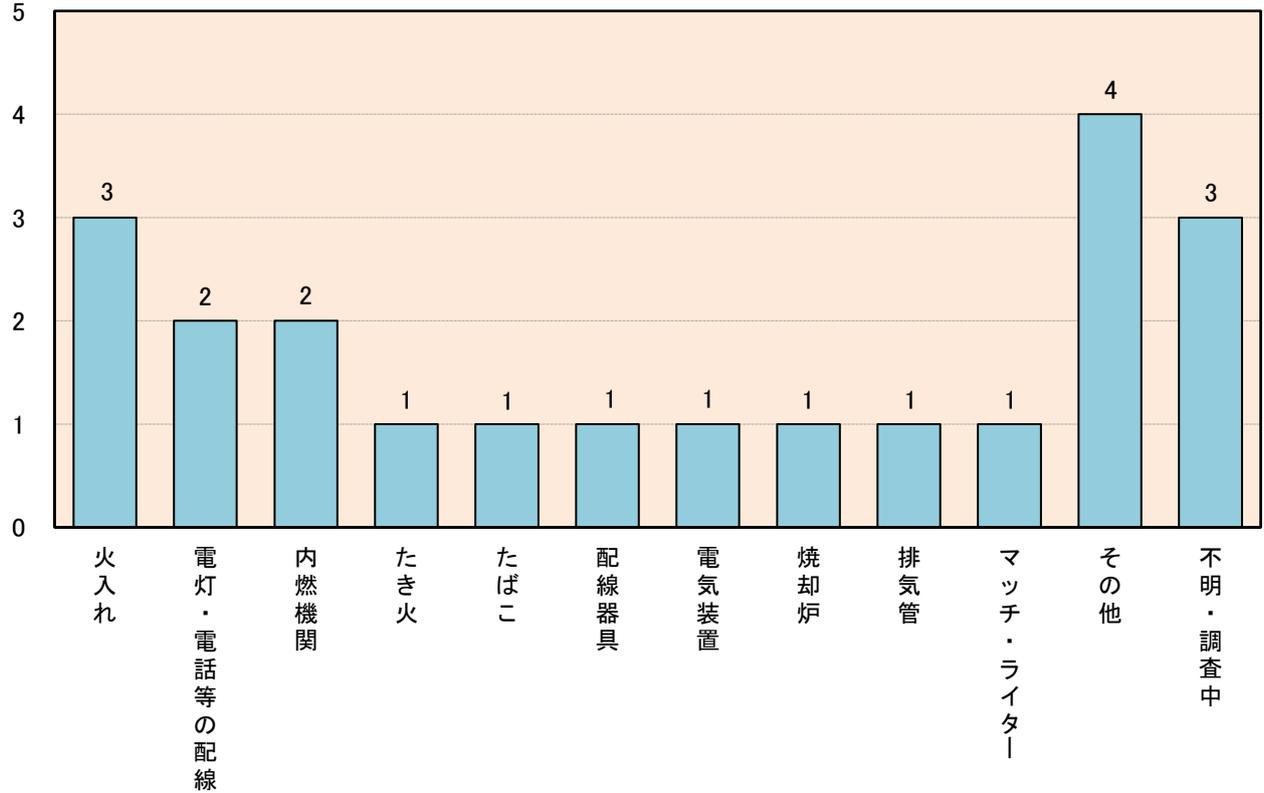
項目		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
件数		1		1	3	3	1	2	1	1	4	2	2	21
天候	晴			1	1	1	1	1			3	2		10
	曇	1				2		1		1	1		2	8
	雨				2				1					3
	雪													
	不明													
風速	1m/s未満													
	1m/s～2m/s	1				1	1	1			2			6
	2m/s～3m/s				2						1	1		4
	3m/s～4m/s											1	1	2
	4m/s～5m/s			1					1	1				3
	5m/s～6m/s				1	1		1					1	4
	6m/s～7m/s										1			1
	7m/s～8m/s					1								1
	8m/s～9m/s													
	9m/s～10m/s													
	10m/s以上													
	不明													

(単位:件)

項目		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
件数		1		1	3	3	1	2	1	1	4	2	2	21
気温	5℃未満	1												1
	5℃～10℃												2	2
	10℃～15℃				1						1			2
	15℃～20℃			1	1	1					1	2		6
	20℃～25℃				1			1	1		1			4
	25℃～30℃					2	1							3
	30℃～35℃							1		1	1			3
	35℃以上													
	不明													
相対湿度	40%未満					1					1		1	3
	40%～50%										1	2	1	4
	50%～60%			1	1		1	1		1				5
	60%～70%				1						1			2
	70%～80%							1			1			2
	80%～90%					1								1
	90%以上	1			1	1			1					4
	不明													

1 2 原因別の火災状況

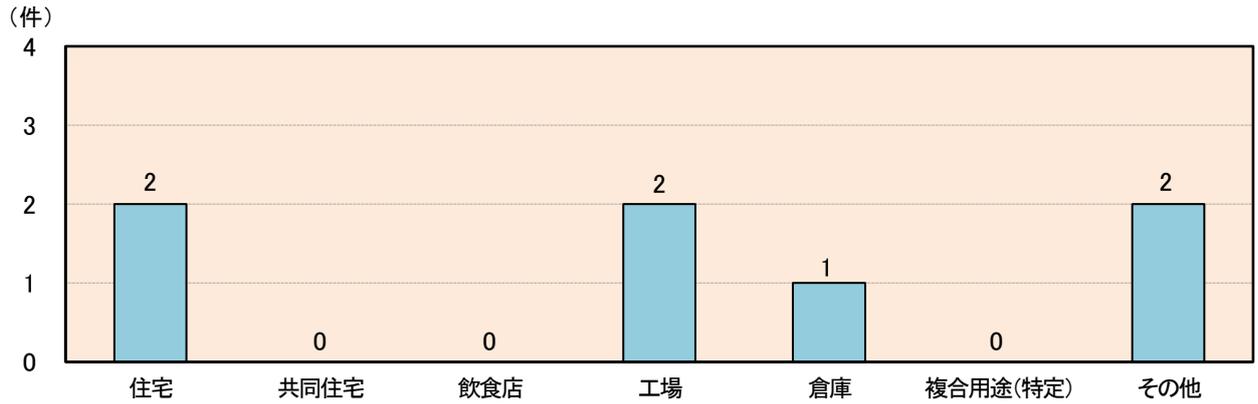
(件)



(単位:件)

月別 原因別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火入れ							1		1			1	3
電灯・電話等の配線										1	1		2
内燃機関					1							1	2
たき火	1												1
たばこ										1			1
配線器具							1						1
電気装置				1									1
焼却炉										1			1
排気管											1		1
マッチ・ライター										1			1
その他				2	1	1							4
不明・調査中			1		1			1					3
合計	1		1	3	3	1	2	1	1	4	2	2	21

1 3 出火建物の用途別状況



(単位:件)

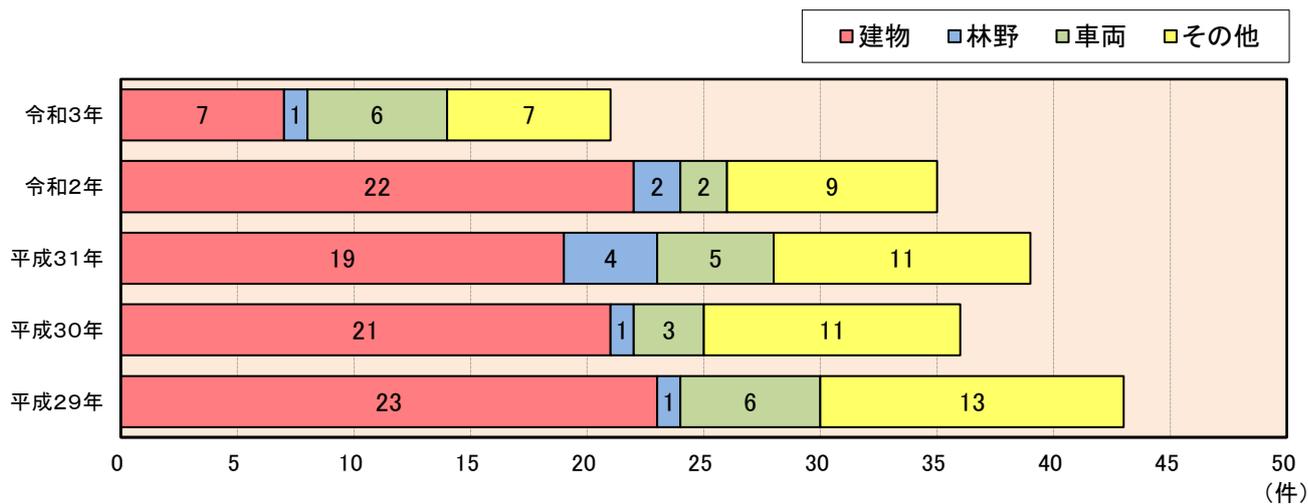
用途別 月 別	住宅	共同住宅	飲食店	工場	倉庫	複合用途 (特定)	その他	合 計
1月							1	1
2月								
3月								
4月	1			2				3
5月								
6月								
7月								
8月								
9月	1							1
10月					1			1
11月							1	1
12月								
合 計	2			2	1		2	7

1 4 出火時間別の発生状況

(単位:件)

月 別 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
0~2										1			1
2~4	1						1						2
4~6					1								1
6~8				1									1
8~10						1							1
10~12							1			1	1		3
12~14				1	1					1			3
14~16									1				1
16~18			1		1			1			1	2	6
18~20													
20~22				1						1			2
22~24													
不 明													
合 計	1		1	3	3	1	2	1	1	4	2	2	21

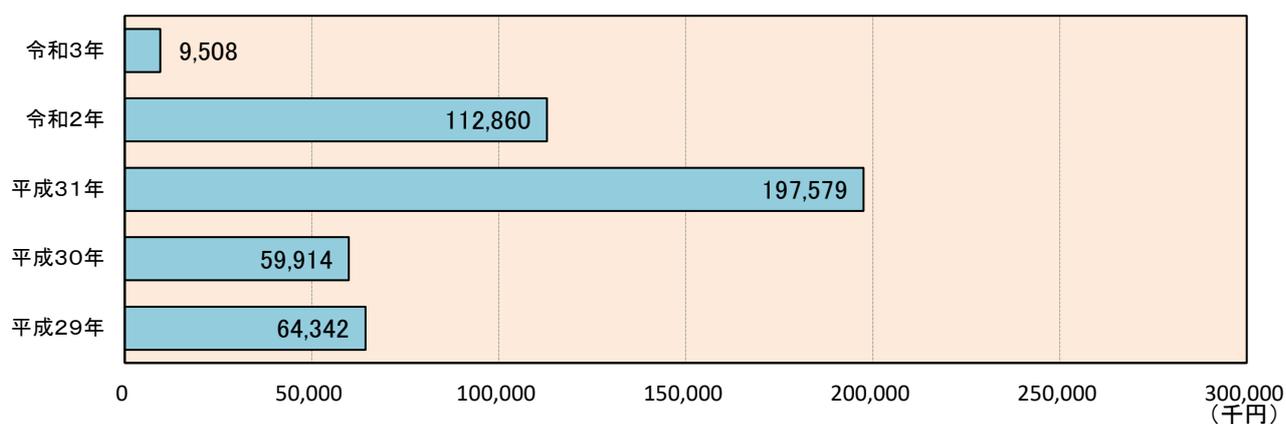
15 過去5年間の火災状況



(単位:件)

種別	年別	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
建物		23	21	19	22	7
林野		1	1	4	2	1
車両		6	3	5	2	6
その他		13	11	11	9	7
合計		43	36	39	35	21

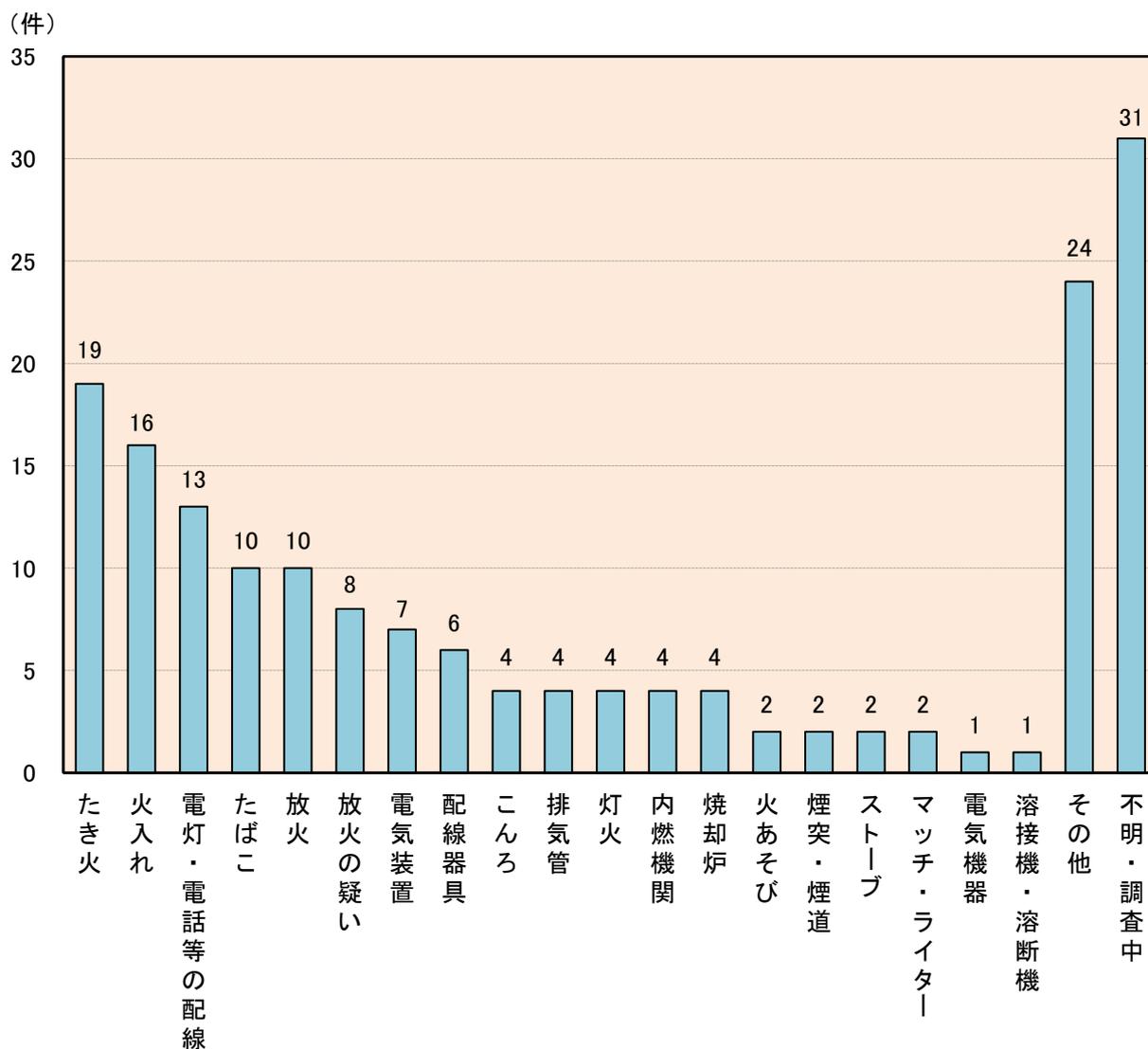
16 過去5年間の火災による損害額状況



(単位:千円)

種別	年別	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
建物		62,644	57,900	195,756	110,668	8,755
林野						
車両		1,343	1,488	1,131	1,396	547
その他		355	526	692	796	206
合計		64,342	59,914	197,579	112,860	9,508

17 過去5年間の出火原因別火災状況



(単位:件)

原因別 年別	たき火	火入れ	電灯・電話等の配線	たばこ	放火	放火の疑い	電気装置	配線器具	こんろ	排気管	灯火	内燃機関	焼却炉	火あそび	煙突・煙道	ストーブ	マッチ・ライター	電気機器	溶接機・溶断機	その他	不明・調査中	合計
平成29年	2	6	3	2	7	4	1	1			2	1			1					5	8	43
平成30年	5	3	3	3		2	1	1	2	1	1	1	2							4	7	36
平成31年	7	3	2		2	1	2	3	2	1			1			2		1	1	6	5	39
令和2年	4	1	3	4	1	1	2			1	1			2	1		1			5	8	35
令和3年	1	3	2	1			1	1		1		2	1				1			4	3	21
合計	19	16	13	10	10	8	7	6	4	4	4	4	4	2	2	2	2	1	1	24	31	174

救 急 編

救急業務の定義

救急業務とは、災害により生じた事故若しくは屋外若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故その他の事由で政令で定めるものによる傷病者のうち、医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関（厚生労働省令で定める医療機関をいう。）その他の場所に搬送すること（傷病者が医師の管理下に置かれるまでの間において、緊急やむを得ないものとして応急の手当を行うことを含む。）をいう。

救急事故種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水難事故	水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労働災害	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動競技	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加 害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急 病	疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。
そ の 他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの（傷病者不搬送件数のうち、上記の救急事故に分類不能のものを含む。）をいう。

救急編の総括

1 出動件数

令和3年中の救急出動件数は3,723件で、前年より80件の増加となり、一ヶ月平均310.3件、1日平均10.2件出動したことになります。

事故種別ごとに見ると、急病2,368件(63.6%)が最も多く、次いで一般負傷624件(16.7%)、転院搬送328件(8.8%)、交通事故251件(6.7%)、これ以外の出動件数は、152件(4.2%)となっています。

また、市町村別の出動件数は、朝倉市2,436件、東峰村113件、筑前町1,170件、管外4件でした。

2 月別出動状況

月別の出動状況は、12月が最多の372件で1日平均出動件数は12.0件となり、2月が最少の260件で1日平均出動件数は9.3件でした。

3 時間別出動状況

時間別の出動状況は、午前8時から午前10時までの時間が最多の472件で、午前2時から午前4時までの時間が最少の118件でした。

4 搬送人員

病院へ搬送した傷病者は3,475人で、前年より115人の増加となりました。これを管内住民に置きかえると、約24人に1人が搬送されたことになります。

また、傷病程度別に区分すると、死亡88人、重症439人、中等症1,739人、軽症1,208人、その他1人でした。

5 高速自動車道路の救急出動状況

大分自動車道の出動件数は11件で、事故種別ごとに見ると、交通事故7件(7人)、急病3件(3人)、労働災害1件(1人)で、搬送人員は11人でした。

※() 搬送人員

6 ドクターヘリ出動状況

ドクターヘリの要請件数は40件で、その内ドクターヘリでの搬送件数は36件となっています。搬送件数を事故種別ごとに見ると、交通事故13件(13人)、急病9件(9人)、一般負傷8件(8人)、労働災害5件(5人)、自損行為1件(1人)で、搬送人員は36人でした。

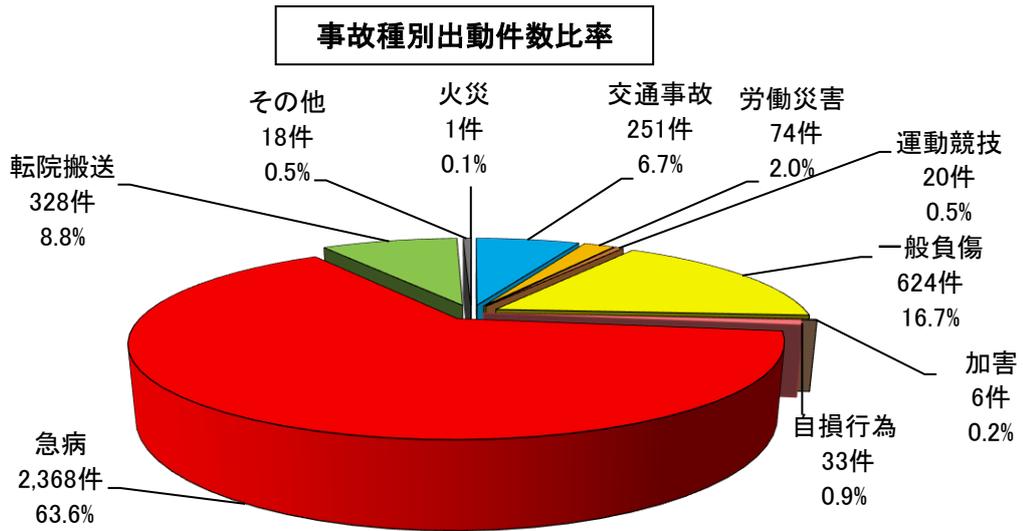
※() 搬送人員

1 救急の概要

項 目		単位	令和3年	令和2年	比 較(△減)	
出 動 件 数		件	3,723	3,643	80	
搬 送 件 数		件	3,449	3,335	114	
不 搬 送 件 数		件	274	308	△ 34	
出 動 件 数 の 内 訳	火 災	件	1	2	△ 1	
	自 然 災 害	件		6	△ 6	
	水 難	件		1	△ 1	
	交 通 事 故	件	251	258	△ 7	
	労 働 災 害	件	74	83	△ 9	
	運 動 競 技	件	20	18	2	
	一 般 負 傷	件	624	652	△ 28	
	加 害	件	6	8	△ 2	
	自 損 行 為	件	33	35	△ 2	
	急 病	件	2,368	2,207	161	
	そ の 他	転 院 搬 送	件	328	358	△ 30
		医 師 搬 送	件			
		資 器 材 搬 送	件			
そ の 他		件	18	15	3	
搬 送 人 員		人	3,475	3,360	115	
傷 病 程 度	死 亡	人	88	84	4	
	重 症	人	439	452	△ 13	
	中 等 症	人	1,739	1,674	65	
	軽 症	人	1,208	1,150	58	
	そ の 他	人	1		1	
1 日 平 均 出 動 件 数		件	10.2	10.0	0.2	
1 隊 平 均 出 動 件 数		件	745	729	16	
救 急 車 利 用 率		人	管内住民約24人に1人	管内住民約25人に1人		
管 内 人 口		人	83,532	84,152	△ 620	

備考 人口は、各年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。

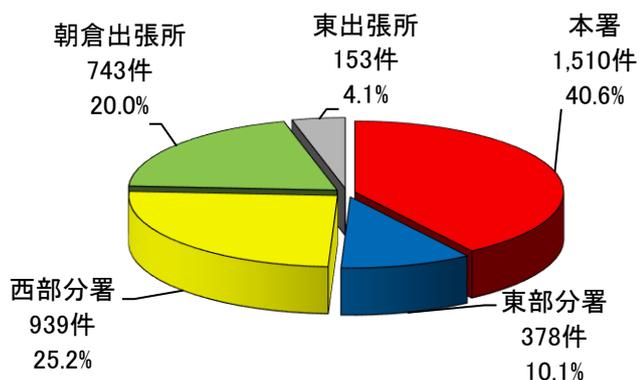
2 事故種別・署所別・市町村別救急出動状況



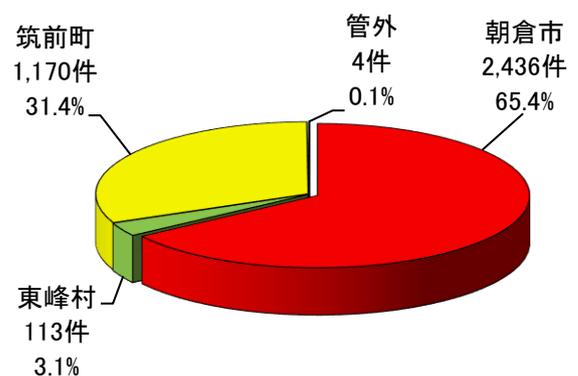
(単位:件)

事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
出動件数	1			251	74	20	624	6	33	2,368	328			18	3,723
署所別出動件数	本署	1		113	40	5	241	4	11	1,014	72			9	1,510
	東部分署			17	5	2	67		4	213	68			2	378
	西部分署			68	12	10	157	2	11	625	52			2	939
	朝倉出張所			36	12	2	128		4	427	130			4	743
	東出張所			17	5	1	31		3	89	6			1	153
市町村別出動件数	朝倉市	1		161	51	8	399	2	17	1,511	274			12	2,436
	東峰村			10	5	1	24		3	69				1	113
	筑前町			77	18	11	201	4	13	787	54			5	1,170
	管外			3						1					4

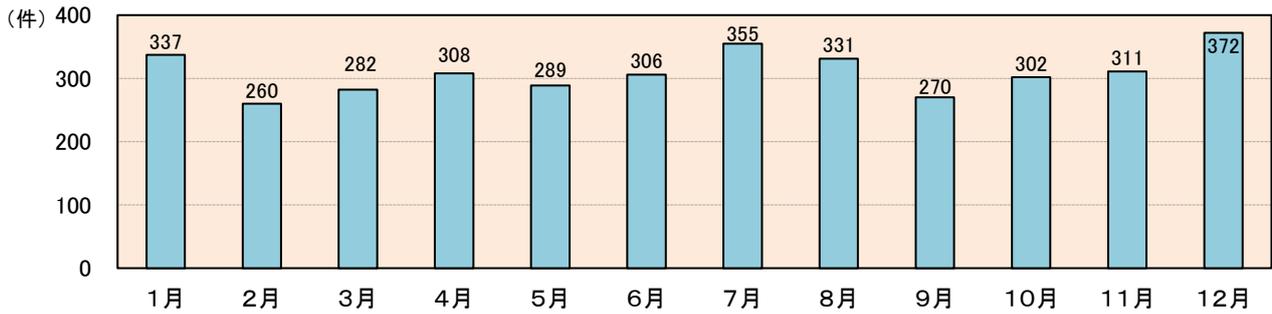
署所別出動件数比率



市町村別出動件数比率



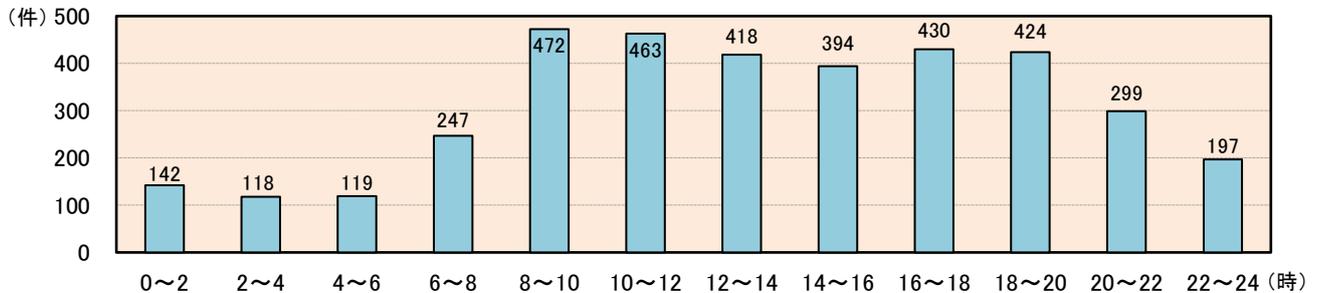
3 月別救急出動状況



(単位: 件)

種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
1月				13	4	1	59	3	1	231	23			2	337
2月				15	7	1	44		6	163	24				260
3月				19	8	2	51		4	175	21			2	282
4月				27	3	3	58		1	192	23			1	308
5月				29	5		42		3	188	21			1	289
6月				13	11	4	36			199	41			2	306
7月	1			24	9	2	53			240	24			2	355
8月				22	8		61		6	196	33			5	331
9月				18	4		43	2	3	171	28			1	270
10月				31	3	2	49		1	182	32			2	302
11月				20	5	2	55	1	4	193	31				311
12月				20	7	3	73		4	238	27				372
合計	1			251	74	20	624	6	33	2,368	328			18	3,723

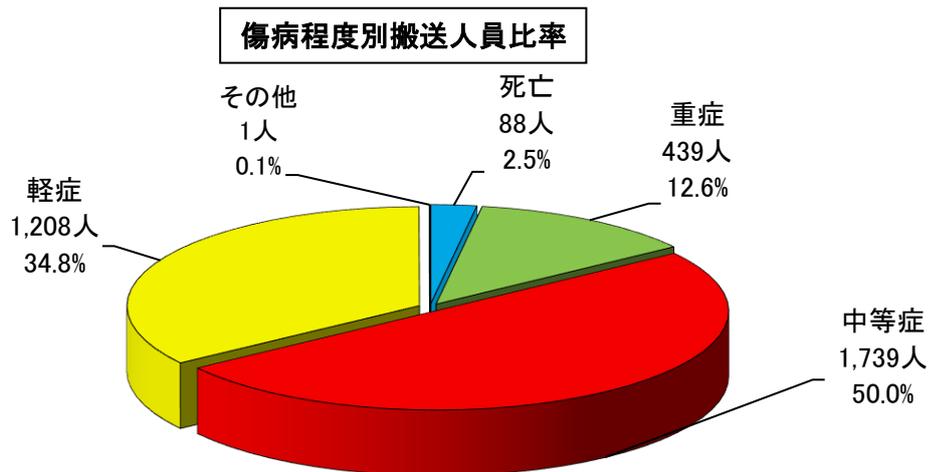
4 時間別出動状況



(単位: 件)

種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
0~2				2	1		17		2	112	6			2	142
2~4				1			13		3	95	4			2	118
4~6				3	1		13		1	97	3			1	119
6~8				18	3		52			168	5			1	247
8~10				49	17	3	93		2	275	32			1	472
10~12				35	13	5	85		9	253	62			1	463
12~14	1			35	8	3	58		3	240	65			5	418
14~16				30	15	2	78	1	1	207	58			2	394
16~18				37	11	4	73	1	4	254	45			1	430
18~20				25	3	2	75	2	4	292	20			1	424
20~22				13	2	1	42	2		225	13			1	299
22~24				3			25		4	150	15				197
合計	1			251	74	20	624	6	33	2,368	328			18	3,723

5 市町村別傷病程度状況



(単位:人)

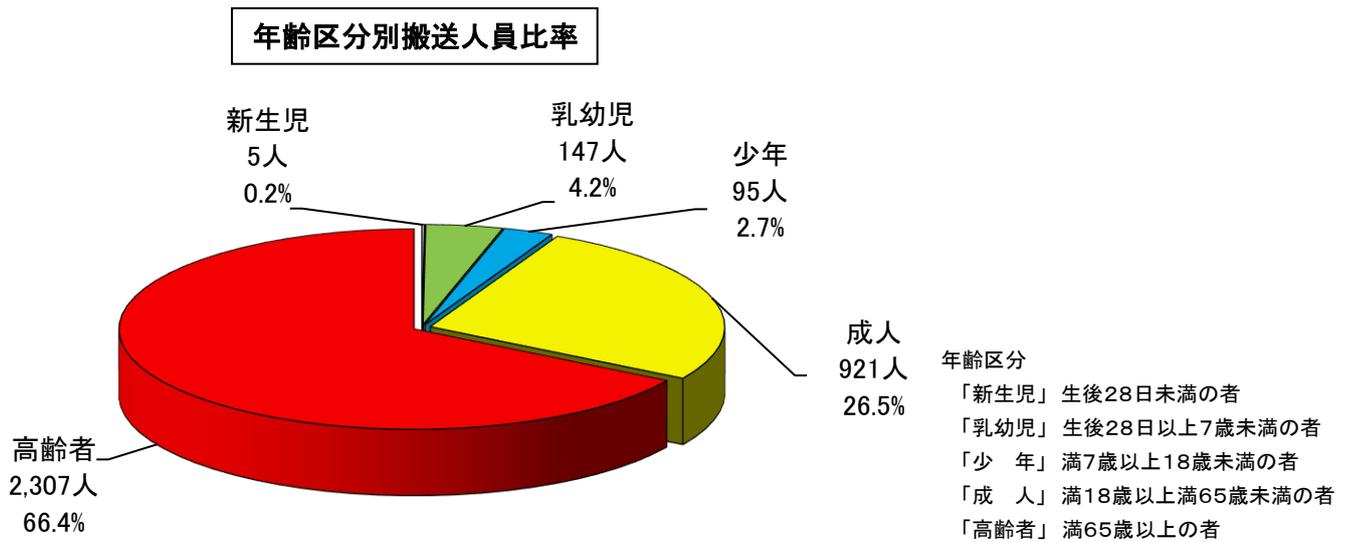
市町村	程度別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
朝 倉 市		53	328	1,134	780	1	2,296
東 峰 村		6	13	47	38		104
筑 前 町		29	98	557	388		1,072
管 外				1	2		3
合 計		88	439	1,739	1,208	1	3,475

6 事故種別傷病程度状況

(単位:人)

事故種別	程度別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
火 災					1		1
自 然 災 害							
水 難							
交 通 事 故		3	18	78	148		247
労 働 災 害		1	8	37	27		73
運 動 競 技				8	10		18
一 般 負 傷		13	86	267	216		582
加 害			1	1	3		5
自 損 行 為		4		12	5		21
急 病		66	245	1,116	774	1	2,202
転 院 搬 送		1	80	219	24		324
そ の 他			1	1			2
合 計		88	439	1,739	1,208	1	3,475

7 年齢区分別搬送人員状況



(単位:人)

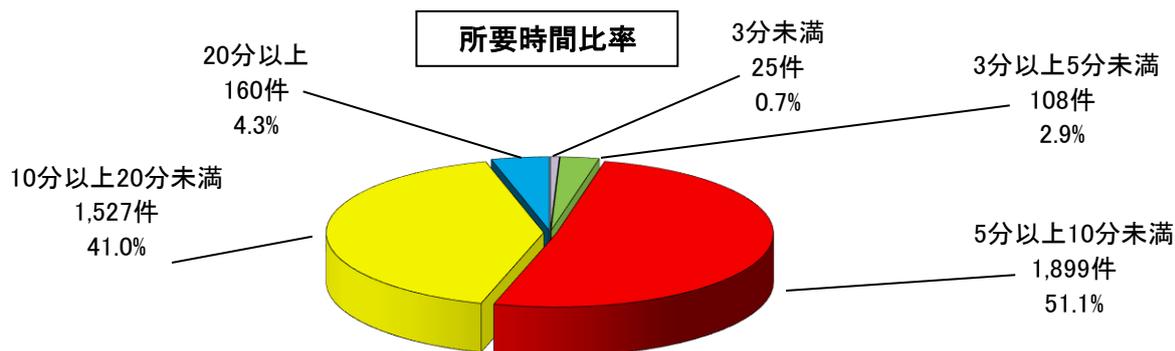
種別	区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	災害				1		1
自然災害							
水難							
交通事故			8	25	133	81	247
労働災害					56	17	73
運動競技				13	5		18
一般負傷			32	8	82	460	582
加害			1		3	1	5
自損行為				1	14	6	21
急病		4	104	40	539	1,515	2,202
転院搬送			2	7	88	227	324
その他		1		1			2
合計		5	147	95	921	2,307	3,475

8 月別搬送人員状況

(単位:人)

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	災害							1						1
自然災害														
水難														
交通事故		14	14	18	28	29	10	22	25	14	32	17	24	247
労働災害		4	7	8	2	5	11	9	8	4	3	5	7	73
運動競技		1	1	2	3		4	2			1	2	2	18
一般負傷		53	41	47	55	41	35	51	58	37	47	50	67	582
加害		3								1		1		5
自損行為		1	3	3	1	3			4	1		2	3	21
急病		220	142	161	182	177	184	229	186	159	169	176	217	2,202
転院搬送		20	24	21	23	21	41	24	33	28	31	31	27	324
その他					2									2
合計		316	232	260	296	276	285	338	314	244	283	284	347	3,475

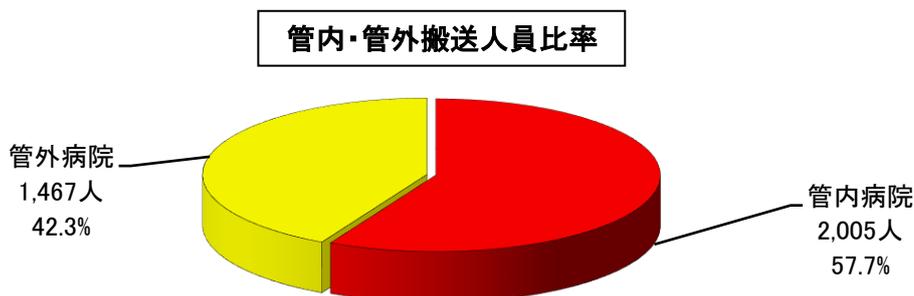
9 現場到着までの所要時間別出動状況(入電から現場到着まで)



市町村	時間別	所要時間					合計 (件)	平均時間 (分)
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
朝倉市		21	87	1,361	884	83	2,436	10.3
東峰村		2	2	30	69	10	113	13.3
筑前町		2	19	508	574	67	1,170	11.0
合計		25	108	1,899	1,527	160	3,719	10.6

(注) 不搬送を含めた管内の全救急出動件数で算出。

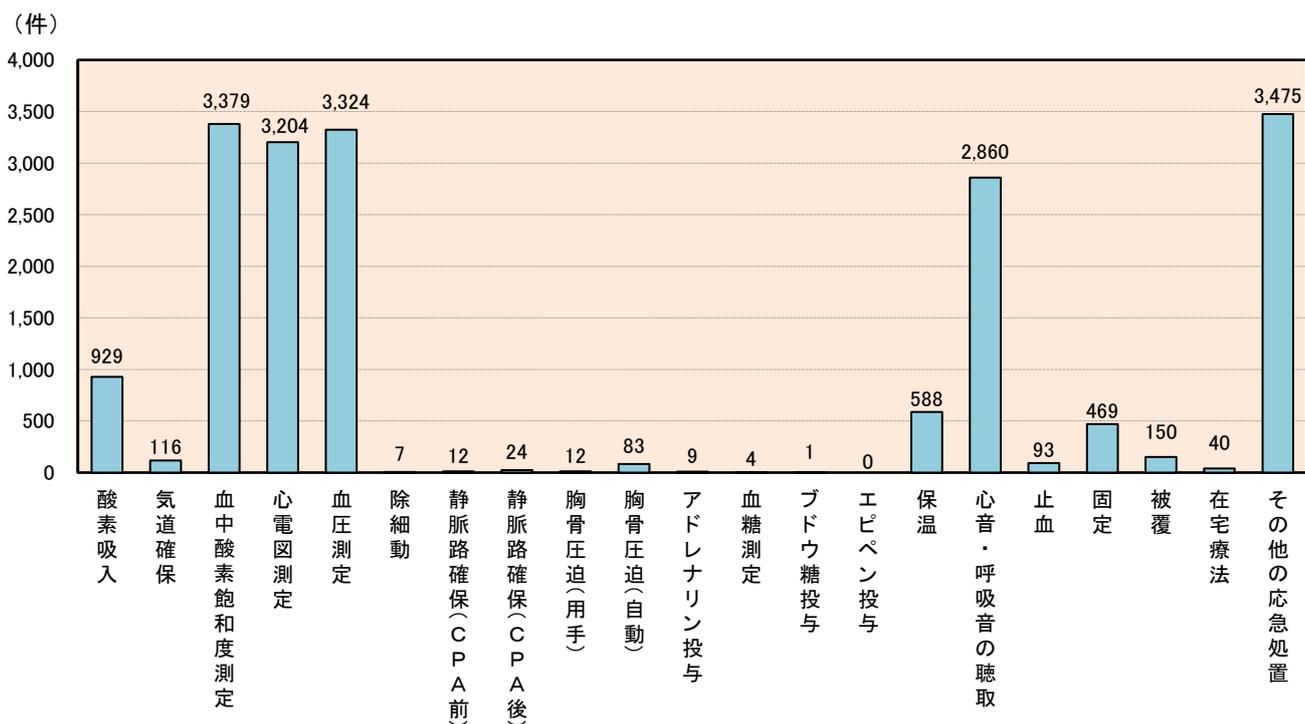
10 病院到着までの所要時間別搬送人員状況(入電から病院到着まで)



市町村	時間別	病院別	所要時間						合計 (人)	平均時間 (分)
			10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上		
朝倉市		管内病院		70	573	808	19		1,470	32.6
		管外病院		1	33	670	119	3	826	49.1
		計		71	606	1,478	138	3	2,296	38.5
東峰村		管内病院				16	13		29	64.6
		管外病院				51	23	1	75	57.6
		計				67	36	1	104	59.5
筑前町		管内病院		1	106	392	7		506	35.8
		管外病院			47	467	50	2	566	43.1
		計		1	153	859	57	2	1,072	39.7
合計		管内病院		71	679	1,216	39		2,005	33.8
		管外病院		1	80	1,188	192	6	1,467	47.2
		計		72	759	2,404	231	6	3,472	39.5

(注) 管外出動搬送の3人を除いて算出。

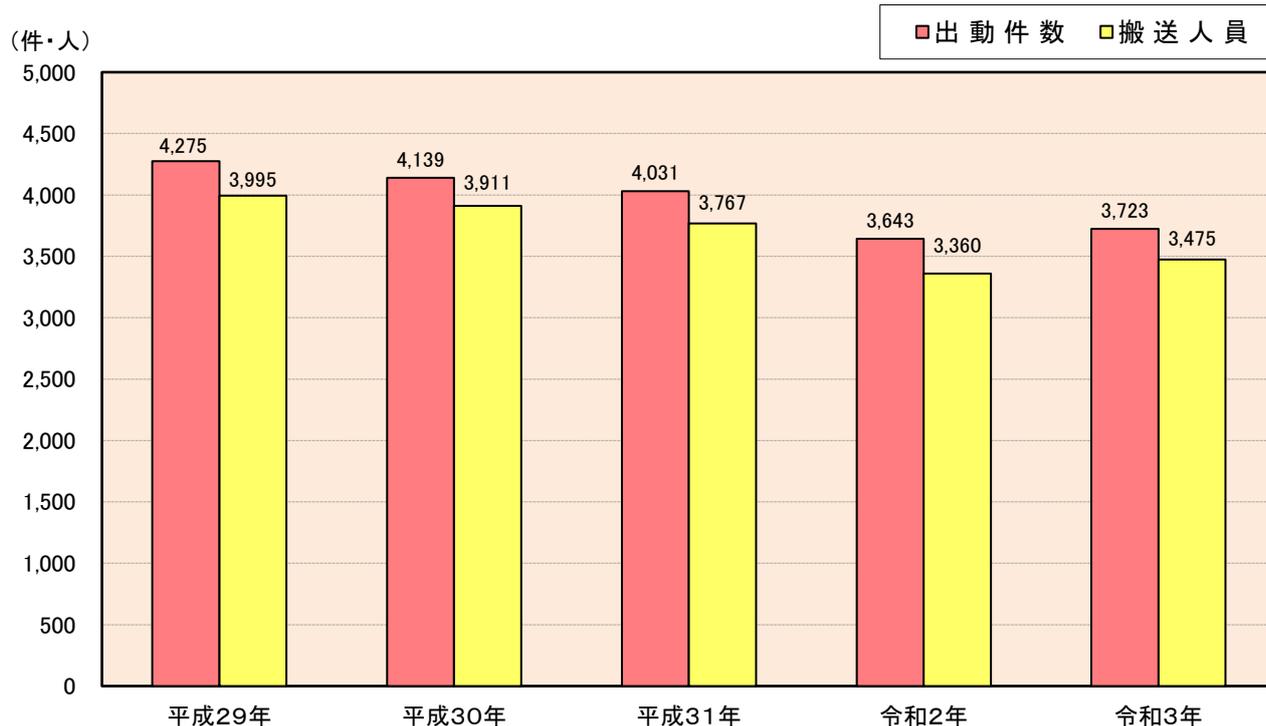
11 応急処置実施状況



(単位:人)

処置項目	種別	種別				合計
		急病	交通事故	一般負傷	その他(左記以外)	
応急処置対象人員		2,202	247	582	444	3,475
酸素吸入		665	30	73	161	929
気道確保		94	2	14	6	116
血中酸素飽和度測定		2,129	244	565	441	3,379
心電図測定		2,088	193	521	402	3,204
血圧測定		2,098	240	554	432	3,324
除細動		6		1		7
静脈路確保(CPA前)		9		2	1	12
静脈路確保(CPA後)		20		3	1	24
胸骨圧迫(用手)		11	1			12
胸骨圧迫(自動)		61	2	14	6	83
アドレナリン投与		6		2	1	9
血糖測定		3	1			4
ブドウ糖投与		1				1
エピペン投与						
保温		374	27	92	95	588
心音・呼吸音の聴取		1,952	204	391	313	2,860
止血		10	12	58	13	93
固定		77	171	187	34	469
被覆		14	24	88	24	150
在宅療法		34		5	1	40
その他の応急処置		2,202	247	582	444	3,475
合計		11,854	1,398	3,152	2,375	18,779

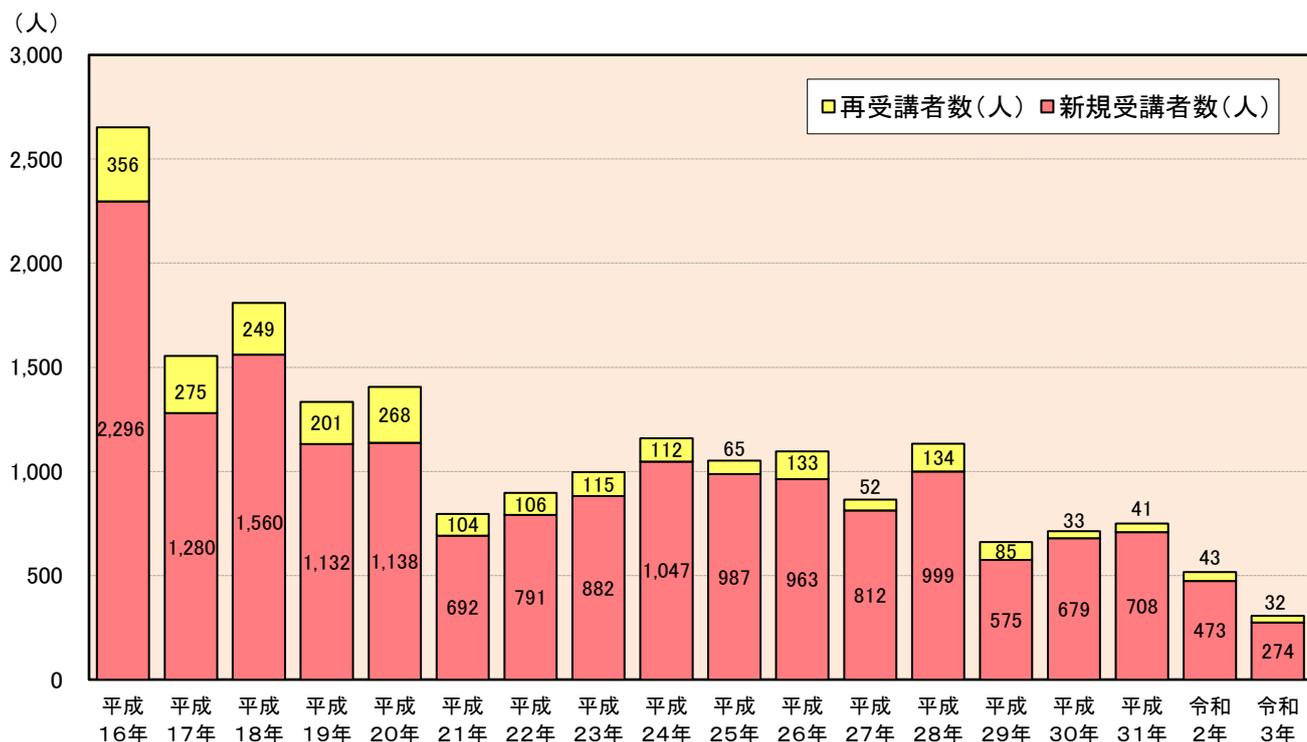
12 過去5年間の出動状況・搬送人員状況



(単位: 件・人)

事故種別	年別 区分	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
	急病	出動件数	2,487	2,535	2,438	2,207
搬送人員		2,300	2,354	2,261	2,009	2,202
交通事故	出動件数	366	310	299	258	251
	搬送人員	364	320	303	250	247
一般負傷	出動件数	686	633	666	652	624
	搬送人員	645	604	618	613	582
転院搬送	出動件数	492	490	439	358	328
	搬送人員	488	487	435	357	324
上記以外	出動件数	244	171	189	168	152
	搬送人員	198	146	150	131	120
合計	出動件数	4,275	4,139	4,031	3,643	3,723
	搬送人員	3,995	3,911	3,767	3,360	3,475

13 応急手当の普及啓発活動状況



年 別	区 分	救 命 講 習			
		講習回数(回)	新規受講者数(人)	再受講者数(人)	合 計(人)
平成16年		112	2,296	356	2,652
平成17年		74	1,280	275	1,555
平成18年		83	1,560	249	1,809
平成19年		70	1,132	201	1,333
平成20年		59	1,138	268	1,406
平成21年		33	692	104	796
平成22年		41	791	106	897
平成23年		45	882	115	997
平成24年		42	1,047	112	1,159
平成25年		39	987	65	1,052
平成26年		42	963	133	1,096
平成27年		38	812	52	864
平成28年		41	999	134	1,133
平成29年		26	575	85	660
平成30年		28	679	33	712
平成31年		32	708	41	749
令和2年		26	473	43	516
令和3年		15	274	32	306
合 計		846	17,288	2,404	19,692

14 救命スタッフのいる事業所認定制度について

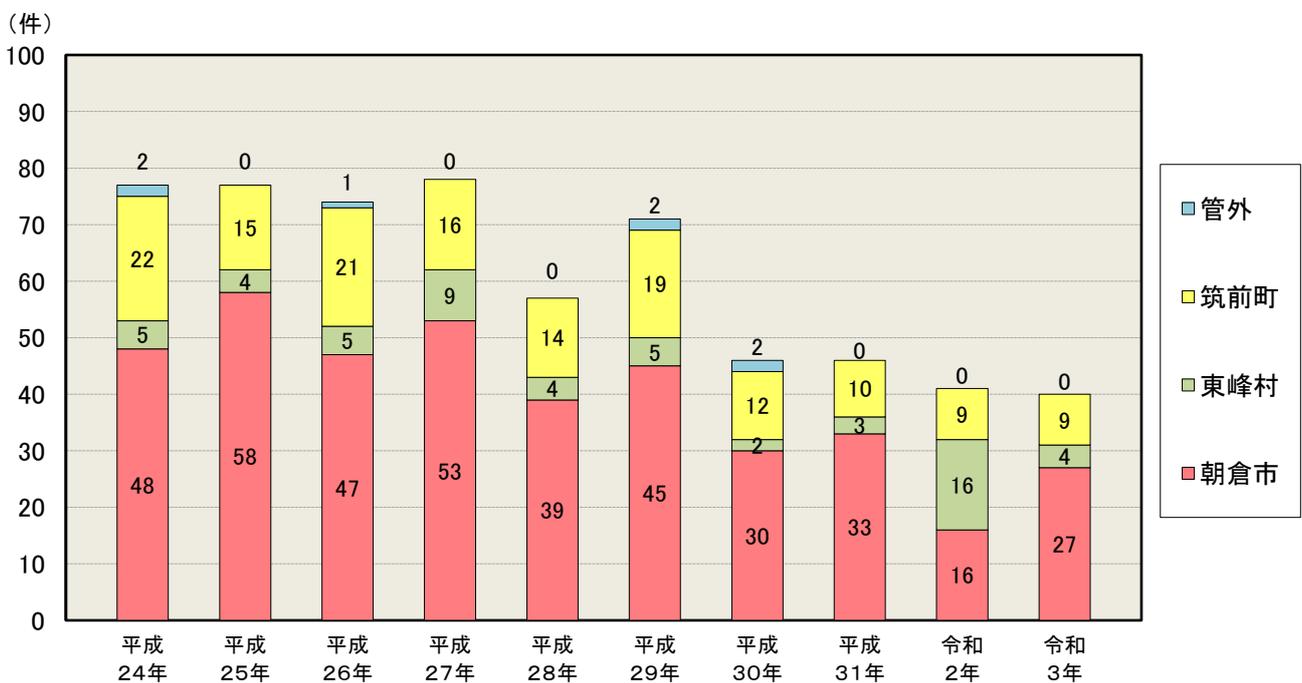
消防本部では、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しています。一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日から救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計
73	12	14	99

平成16年から令和3年までに99事業所が認定を受けています。

15 ドクターヘリ要請一覧表



(単位:件)

市町村	年別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	合計
朝倉市		48	58	47	53	39	45	30	33	16	27	396
東峰村		5	4	5	9	4	5	2	3	16	4	57
筑前町		22	15	21	16	14	19	12	10	9	9	147
管外		2		1			2	2				7
合計		77	77	74	78	57	71	46	46	41	40	607

(単位:人)

搬送人員	58	64	55	65	48	62	41	40	37	36	506
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

※ 平成14年2月1日運航開始

16 ドクターカー要請一覧表

平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
0件	0件	0件	0件

※ 平成23年8月22日運用開始

救助編

救助活動の定義

救助活動とは、救助事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除するために、人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出するための活動（救急隊が搬送に先立ち、救助活動を行った場合を含む。）をいう。

救助事故種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
交 通 事 故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したことなどによる事故をいう。
水 難 事 故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
風 水 害 等 自然災害事故	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機 械 に よ る 事 故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設、工作機械等による事故をいう。
建 物 等 に よ る 事 故	建物、門、柵、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
破 裂 事 故	火災以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
そ の 他 の 事 故	上記に掲げる事故以外の事故等で、消防機関による救助を必要としたものをいう。なお、出動した誤報・いたずらであった場合は、これに含める。

救 助 編 の 総 括

1 出動件数

令和3年中の出動件数は54件で、前年より20件の減少となり、事故種別ごとに見ると、交通事故22件（40.7%）、建物等による事故10件（18.5%）、機械による事故3件（5.6%）、ガス及び酸欠事故1件（1.9%）、その他の事故18件（33.3%）となり、交通事故の救助出動が約4割を占めています。

2 救助出動・活動状況

1年間に隊員延べ587人、車両200台が出動しています。54件の出動件数の内36件（66.7%）の救助活動を実施し、38人を救助しました。

3 高速自動車道路の救助出動状況

大分自動車道への出動件数は管外1件で、管内出動はありませんでした。

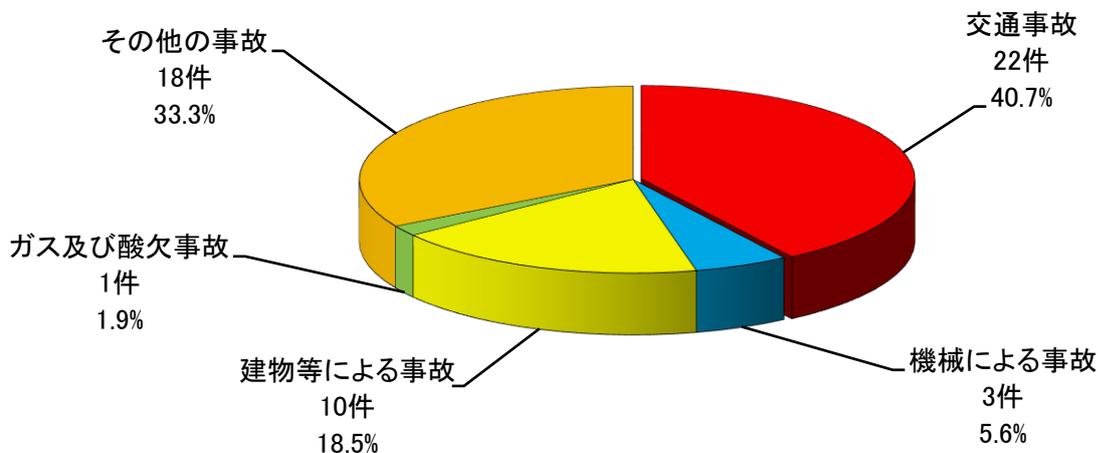
1 救助の概要

項目		単位	令和3年	令和2年	比較(△減)	
出動件数		件	54	74	△ 20	
活動件数		件	36	44	△ 8	
出動 件 数 の 内 訳	火災	建物				
		建物以外				
	交通事故		件	22	22	
	水難事故		件		1	△ 1
	風水害等自然災害事故		件		7	△ 7
	機械による事故		件	3	6	△ 3
	建物等による事故		件	10	14	△ 4
	ガス及び酸欠事故		件	1		1
	破裂事故		件			
	その他の事故		件	18	24	△ 6
	出動人員		人	587	790	△ 203
出動車両		台	200	266	△ 66	
救助人員		人	38	49	△ 11	
一ヶ月平均出動件数		件	4.5	6.2	△ 1.7	
発生率		件	6.5	8.8	△ 2.3	
管内人口		人	83,532	84,152	△ 620	

備考 発生率とは、人口1万人当たりの発生件数です。(人口は各年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。)

2 事故種別・市町村別出動状況

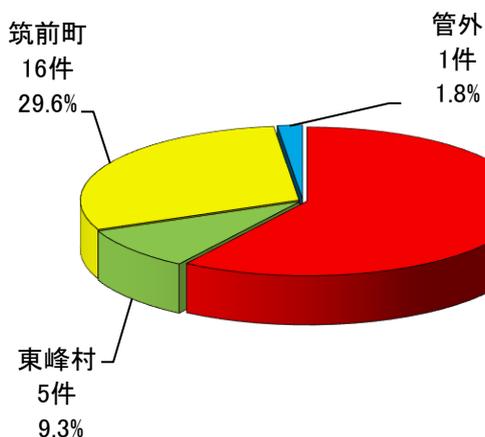
事故種別出動件数比率



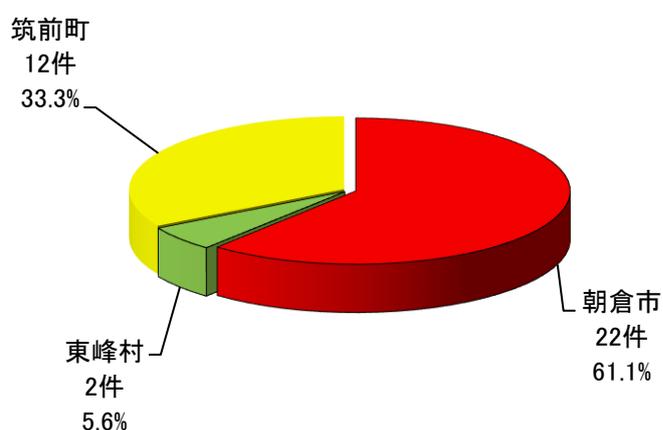
(単位:件)

項目 市町村	出動件数	活動件数	出動件数の内訳									
			火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外								
朝倉市	32	22			10			3	5	1		13
東峰村	5	2			2				1			2
筑前町	16	12			9				4			3
管外	1				1							
合計	54	36			22			3	10	1		18

市町村別出動件数比率

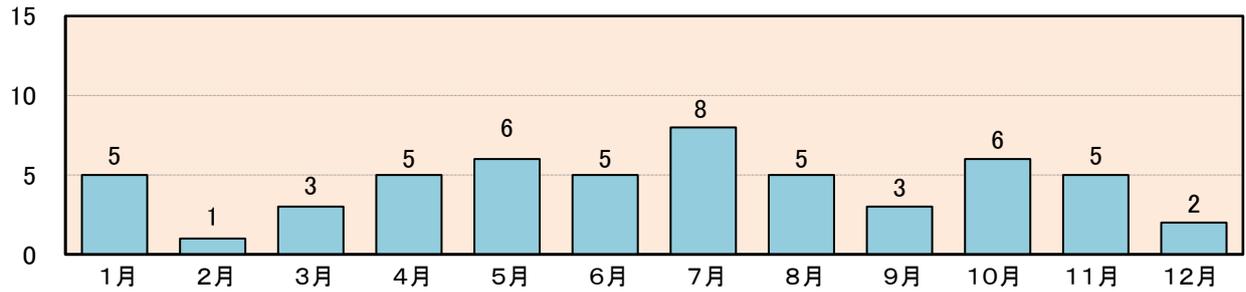


市町村別活動件数比率



3 月別出動状況

(件)

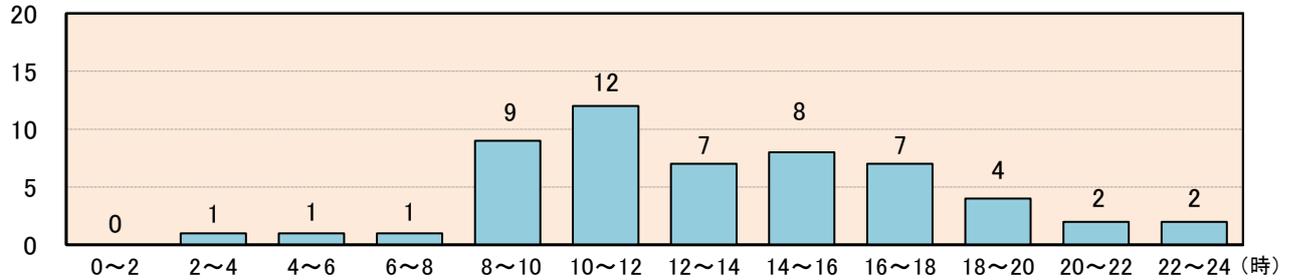


(単位:件)

種別 月別	火 災		交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	その他	合 計
	建 物	建物以外									
1月			1				1			3	5
2月										1	1
3月								1		2	3
4月						1	1			3	5
5月			4							2	6
6月			2			1	1			1	5
7月			4				3			1	8
8月			3			1	1				5
9月			1				1			1	3
10月			4				1			1	6
11月			3				1			1	5
12月										2	2
合 計			22			3	10	1		18	54

4 時間別出動状況

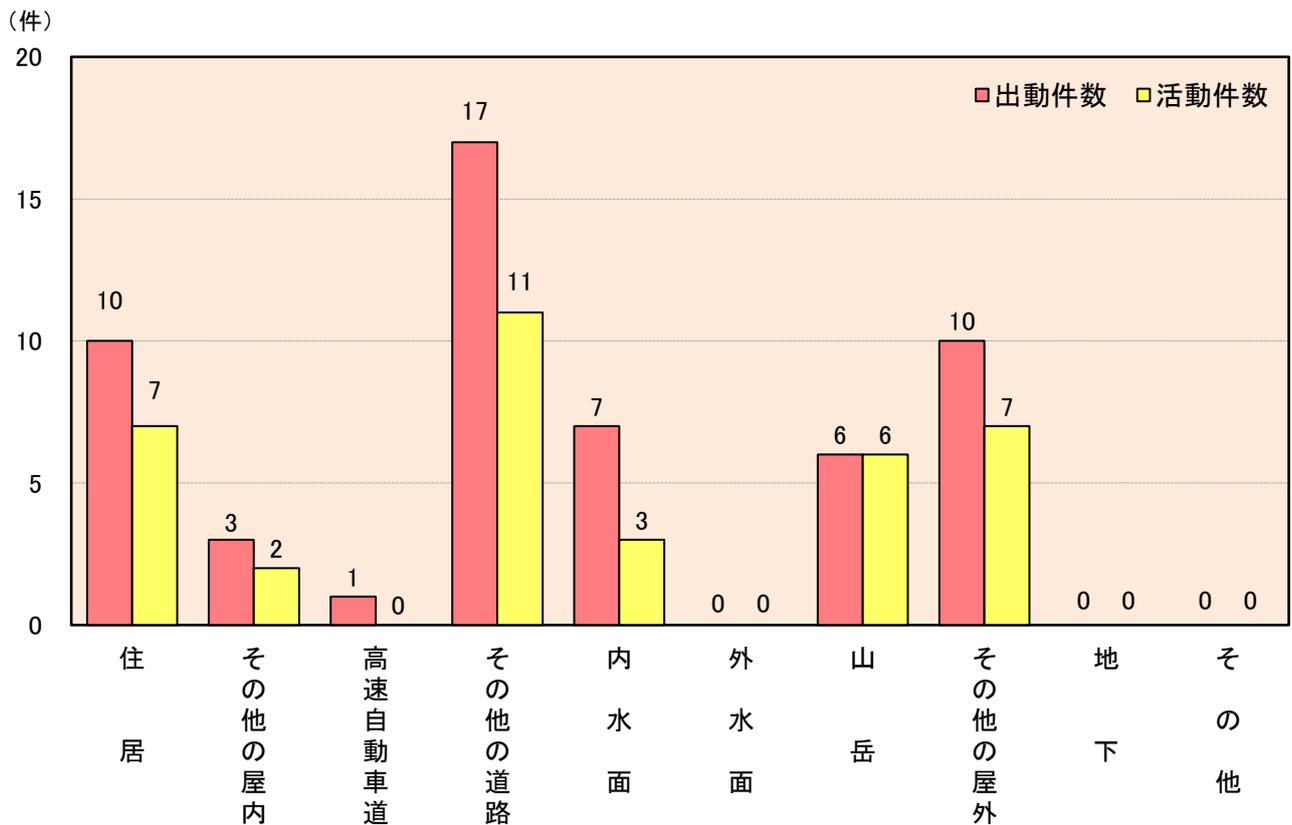
(件)



(単位:件)

種別 時間別	火 災		交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	その他	合 計
	建 物	建物以外									
0~2											
2~4							1				1
4~6			1								1
6~8										1	1
8~10			3			1	2			3	9
10~12			6				1	1		4	12
12~14			2			1	3			1	7
14~16			3			1	1			3	8
16~18			4				1			2	7
18~20			2							2	4
20~22							1			1	2
22~24			1							1	2
合 計			22			3	10	1		18	54

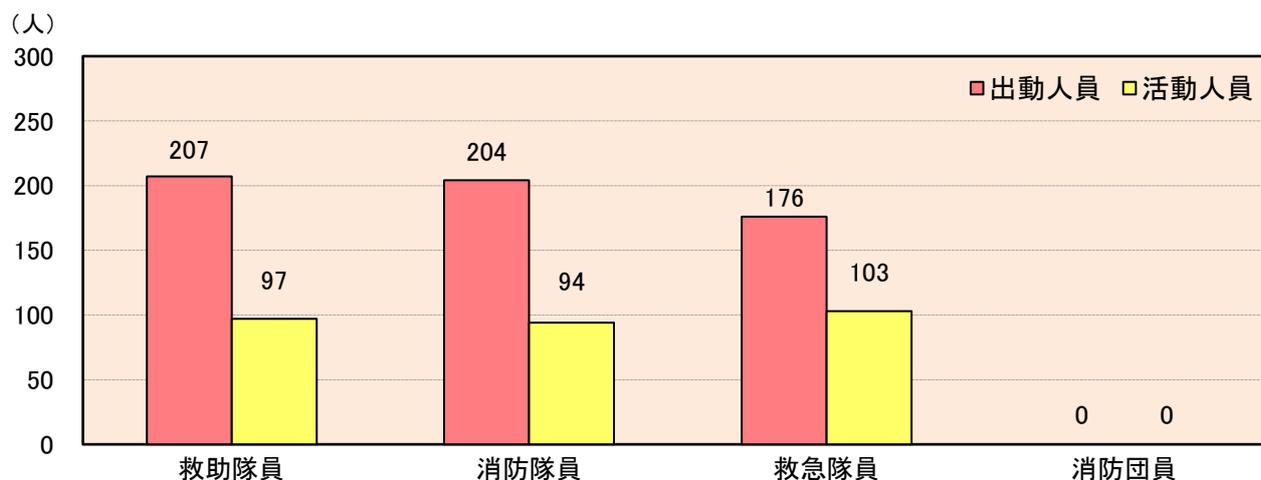
5 事故種別・発生場所別出動・活動件数



(単位:件)

事故種別 発生場所		区分	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
			建物	建物以外									
屋内	住居	出動							9			1	10
		活動							6			1	7
	その他の屋内	出動						2	1				3
		活動						1	1				2
屋外	道路	出動			1								1
		活動											
	その他の道路	出動			16					1			17
		活動			10					1			11
水面	内水面	出動			1							6	7
		活動										3	3
	外水面	出動											
		活動											
その他	山岳	出動										6	6
		活動										6	6
	その他の屋外	出動			4			1				5	10
		活動			3							4	7
その他	地下	出動											
		活動											
合計	その他	出動											
		活動											
合計		出動			22			3	10	1		18	54
		活動			13			1	7	1		14	36

6 事故種別出動人員・活動人員状況



(単位:人)

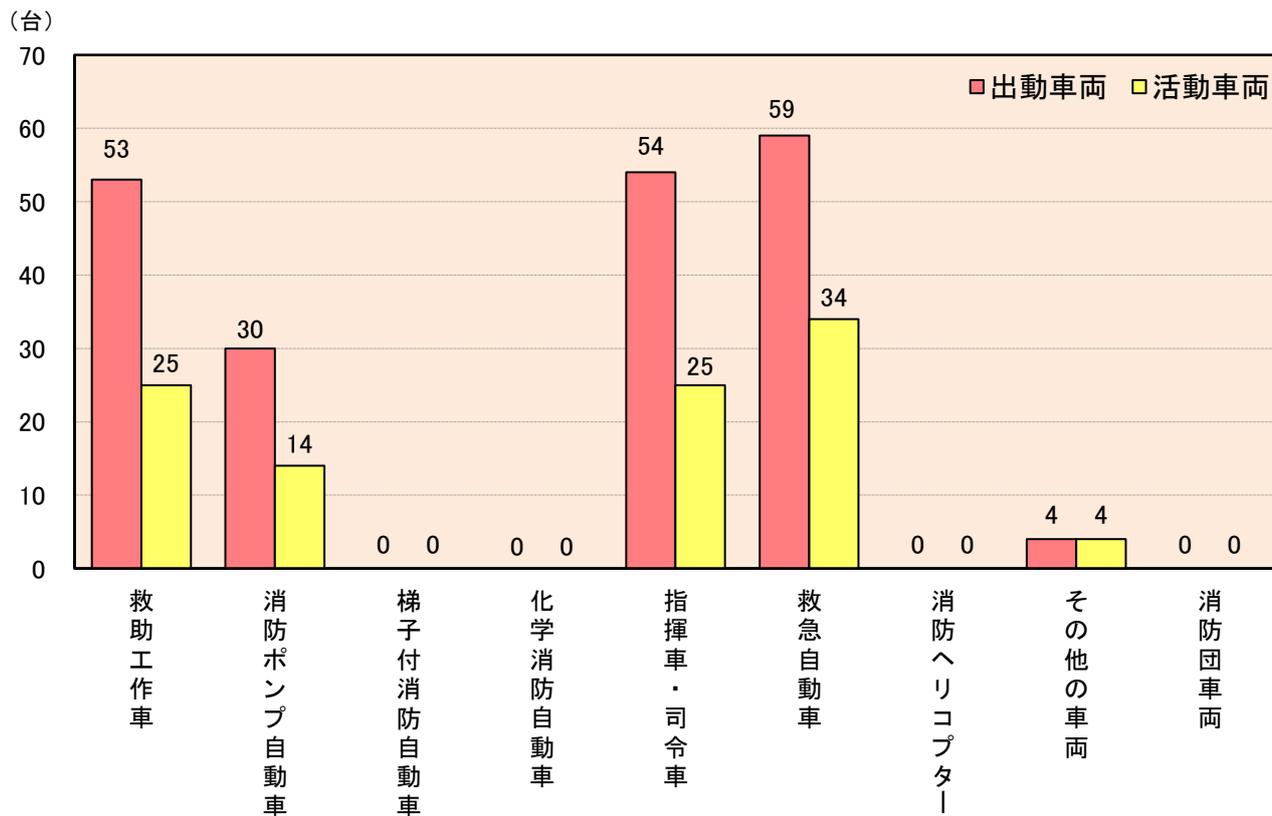
区分	事故種別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物以外									
出動人員	救助隊員			88			12	34	4		69	207
	消防隊員			83			7	40	5		69	204
	救急隊員			79			9	28	3		57	176
	消防団員											
	合計			250			28	102	12		195	587
活動人員	救助隊員			44			4	7			42	97
	消防隊員			40			2	15			37	94
	救急隊員			36			3	19	3		42	103
	消防団員											
	合計			120			9	41	3		121	294

7 事故種別・発生場所別救助人員状況

(単位:人)

発生場所	事故種別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物以外									
屋内	住居							6			1	7
	その他の屋内						1	1				2
屋外	道路											
	その他の道路			12					1			13
水面	内水面										3	3
	外水面											
その他	山岳										6	6
	その他の屋外			3							4	7
その他	地下											
	その他											
合計				15			1	7	1		14	38

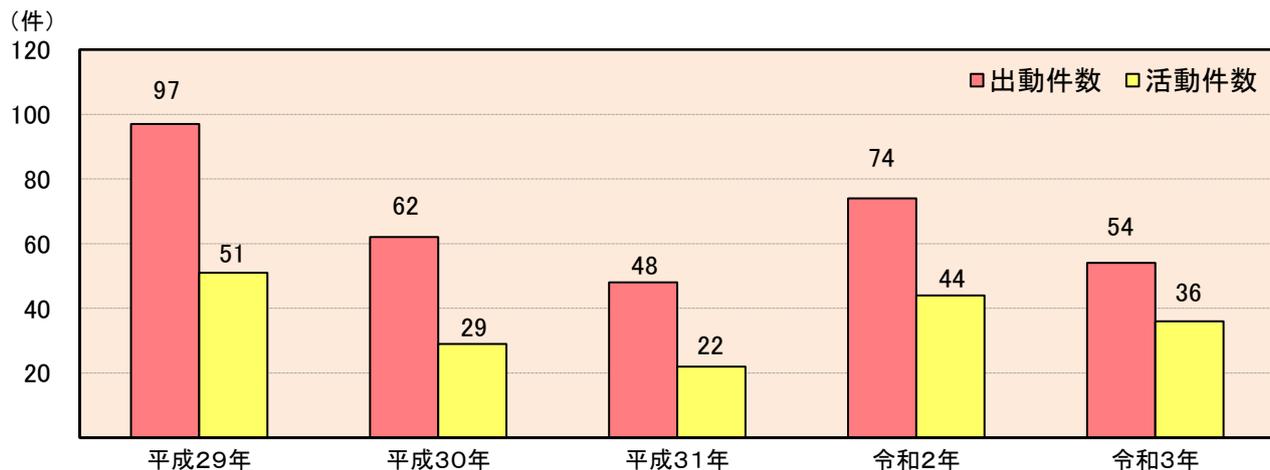
8 事故種別出動車両・活動車両台数



(単位:台)

事故種別 車両別	区分	火 災		交通	水難	自然 災害	機械	建物	ガス 酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物 以外									
救 助 工 作 車	出動			22			3	9	1		18	53
	活動			11			1	2			11	25
消 防 ポンプ自動車	出動			13				7	1		9	30
	活動			6				4			4	14
梯子付消防自動車	出動											
	活動											
化学消防自動車	出動											
	活動											
指 揮 車・司令車	出動			23			4	9	1		17	54
	活動			11			1	2			11	25
救 急 自 動 車	出動			26			3	9	1		20	59
	活動			12			1	6	1		14	34
消 防 へりこぷたー	出動											
	活動											
そ の 他 の 車 両	出動										4	4
	活動										4	4
消 防 団 車 両	出動											
	活動											
合 計	出動			84			10	34	4		68	200
	活動			40			3	14	1		44	102

9 過去5年間の出動・活動状況



出動件数

(単位:件)

事故種別		年別	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
火災	建物						
	建物以外						
交通事故			38	35	17	22	22
水難事故			4	1	3	1	
風水害等自然災害事故			37	4	1	7	
機械による事故			5	2	6	6	3
建物等による事故			3	12	6	14	10
ガス及び酸欠事故				1			1
破裂事故							
その他の事故			10	7	15	24	18
合計			97	62	48	74	54

活動件数

(単位:件)

事故種別		年別	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
火災	建物						
	建物以外						
交通事故			16	15	10	10	13
水難事故			2		2	1	
風水害等自然災害事故			22	2		3	
機械による事故			3	1	2	3	1
建物等による事故			2	6	2	8	7
ガス及び酸欠事故				1			1
破裂事故							
その他の事故			6	4	6	19	14
合計			51	29	22	44	36